

人口と世帯	人口	384,535人	5人増
	男女	191,284人	1人増
	193,251人	1人増	
	(前月より)	297人増	
	世帯	153,115世帯	1世帯増
(前月より)	224世帯増		
(13年10月1日現在)	10月1日現在		

第1307号



街づくりモデル地区(南町田地区)検討委

自分達の住む街を考えよう 街づくりモデル地区

「南町田をつくる会」 街づくり構想の中間報告

市では地方分権に伴い一方的になりがちな行政サービスから、住民参加による、住民と行政の協働の考え方を踏まえて、都市計画マスタープランに基づいた総合的な街づくりをするための課題の一つとして、「街づくり条例」の制定を挙げています。そのため、2001年度からは「町田市街づくり条例検討委員会」を設置し、2003年4月の「街づくり条例」施行を目指し検討を行っています。

また、この策定や今後のまちづくりの参考にするため、昨年秋季に本町田地区と南町田地区の市内2地区を「街づくりモデル地区」に選定し、地区住民の皆さんに、自分たちの住む街の将来のあり方について考えていただいています。今お知らせするのは、そのうち

南町田地区の「南町田をつくる会」の作成している街づくり構想の中間報告です。

町田地区の街づくり構想
この会は昨年12月に発足し、約30人の住民の方により、月に1、2回会合を開き検討を行っています。

発足後しばらくは、都市計画や街づくりの学習を行い、その後3つのテーマに分かれ、検討を行いました。今年5月には地区の皆さんに呼びかけて、「街歩き」を開催し、現状を把握するとともに、次のような課題を抽出しました。

1グループ「くらしと住環境」
住宅、工場、中高層建築物、農地などが混在する地区であり、将来の街づくりの方向性を示さない

と雑然とした街になってしまつてはならない。

2グループ「水と緑」
境川や社寺林などの資源はあるが地区全体で見ると不足している。資源を活用、保全していくことも新たな公園緑地が必要ではないか。

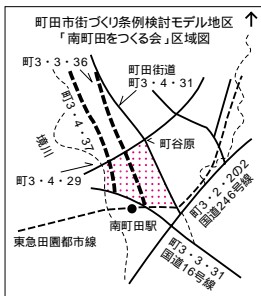
3グループ「道路・交通」
都市計画道路2路線の整備が予定されているが、既存の道路は狭く渋滞時の抜け道として利用されている。生活者や災害時のことを踏まえ、道路・交通問題を考えなければならぬのではないかと、

報告会を行います。

これらの課題を解決していくために、この街づくりの目標、方針、方策からなる「南町田地区の街づくり構想」を立案しましたので、その報告会を開催します。直接会場へおいで下さい。

なお、会では今回、近隣の皆さんの意見を伺って、さらに検討を行い、本年度末に再度報告会を開催したうえで、市長に提案することになります。

日時 11月11日(日)午後1時～3時30分
対象 左図の区域内にお住まいの方、または関係のある方
会場 南市民センター
定員 100人程度(先着順)
町田市計画課 ☎724・2538



市議会のうごき

臨時議会及び特別委員会を開催します。開会時間は午前10時です。なお、会議の日程・時間等は変更になる場合があります。傍聴を希望される方は当協議事務局(5階)で傍聴券を受け取ってから入室して下さい。

期日 11月16日(金)
内容 町田市行政改革特別委員会「行政改革について」
会場 5階・第1委員会室
協議事務局 ☎724・2550

市民名譽 故白洲正子邸 故畦地梅太郎アトリエ

一般公開しています

1998年に、町田市で初めての名譽市民として顕彰された随筆家の白洲正子氏の自宅と版画家の畦地梅太郎氏のアトリエなどが今年から一般に公開されています。2箇所とも鶴川にあり、隣接しています(駐車場はありません)。

秋の散策を鶴川駅から始めてみませんか?



「武相荘」の入口



落ち着いたたたずまいの白洲邸

「白洲正子邸」

白洲正子さんが1943年都内から夫の次郎氏(実業家)と共に能ヶ谷町に居を移し、1998年に没するまで過ごした緑に囲まれた趣のある茅葺きの邸宅です。「武相荘」と名付けられたこの建物には、著名な作家や文化人なども訪れ、数々の名筆もここで生まれました。生前愛した書や書斎なども見学でき、また、小物などの販売も行っています。

開館時間 午前10時～午後5時
休館日 月・火曜日(祝日・振替休日は開館)・12月25日(翌年1月8日)(予定)
入館料 1000円
小学生以下は入館できません

「畦地梅太郎氏アトリエ」

版画家の畦地梅太郎氏の生誕100年を記念して自宅敷地内のアトリエを一部改良し、「あとリエ・う」として今年開館しました。畦地氏は1976年ここに自宅兼アトリエを構え、その作品を制作に愛用した道具類

作しました。1983年には町田市にその作品を寄贈、また鶴川市民センターホールの横帳の原画を作成するなどしました。「あとリエ・う」では、版画のほか資料や道具なども展示、作品のほかカレンダーなども販売しています。

開館日時 毎週木・日曜日午前11時～午後4時
休館日 月・水曜日
交通 小田急線鶴川駅から徒歩8分または鶴川駅から11番・12番系統バスで鶴川第二小学校前または鶴川一丁目下車



制作に愛用した道具類



「あとリエ・う」の入口



本日は、新聞に広報まちだ第2部「ERT特集号」が折り込まれています。ぜひ、ご覧下さい

町田市立国際版画美術館では、畦地梅太郎展「山のよこび」(11月25日まで)を開催中です。

☎724・2550

町田市立国際版画美術館
〒194-8520 東京都町田市中町1-20-23
☎042-722-3111